

銅駝史料館フォーラム

次 第

(司会進行：史料館委員 加藤)

1. フォーラム開催のごあいさつ 銅駝史料館館長 井上 充幸
1. 保存資料調査グループ代表のごあいさつ 及び研究者の紹介 立命館大学教授 田中 聡
1. 史料館委員並びに本日まで出席の皆様のご紹介

「調査グループによるミニレクチャー」(1時間)

- 保存資料調査グループ代表 田中教授
専門分野—歴史学(日本古代史・近代史学史・京都資料論)
「銅駝史料館所蔵資料群の形成と現状」
- 白木正俊 京都大学大学院文学研究科 非常勤講師
専門分野—歴史学(日本近現代史・都市史)
「銅駝学区の変遷」
- 津田壮章 京都大学人間・環境学研究科 博士後期課程
専門分野—歴史社会学(日本近現代史、軍事組織・民間関係史)
「銅駝史料館所蔵資料の調査状況—鉄筋校舎建設工事関連資料及び学区戦没者資料から」
- 富山仁貴 関西学院大学大学院文学研究科 博士後期課程
専門分野—歴史学(日本現代史・社会運動史・地域社会史)
「学校日誌が語る戦時・戦後の銅駝校」
- 須永哲思 京都外国語大学非常勤講師
専門分野—教育学・教育史学(教科書関係)
「銅駝史料館所蔵資料から見る、銅駝中学校統廃合問題」
※映像「銅駝中学校を守る会：統廃合反対デモ」(1978.9.12)

1. 閉会にあたり 銅駝史料館館長
 - 今後の保存資料調査に期待する
 - 研究者にリレーエッセイを依頼、回覧などで広く周知
 - 銅駝史料館をこれからも守り育てていくために